

# 松陰

~Show-in~ 31

## 目次

- ・巻頭言
- ・鶴川図書館4階が新たにラーニング  
コモンズとして生まれ変わりました
- ・講演会開催
- ・選書ツアーを実施しました
- ・図書館活用セミナーを開催
- ・第5回名画鑑賞会を開催
- ・お疲れ様でした！ライブラリサポーター

## 巻頭言

### ニューロライブラリー

図書館・情報メディアセンター長 清水 敏寛

明け方、起きる寸前におかしな夢を見た。図書館の構造や機能についていろいろと考えている夢なのだが、いつのまにか図書館が人間の脳におきかわっていて、これはグッドアイデアだという考えと何か変だよという考えが交錯しているうちに目が覚めた。人間の脳における情報処理のメカニズムと図書館は、密接な関係があるように思われる。これはある意味で当然かもしれない。人間が脳を使って考案したものには、脳の構造やしくみが反映されていると考えるのは自然である。ある企画や考え方を多くの人が賛同して受け入れるかどうかは、それぞれの人の脳が判断しているので脳に共通した構造や機能が影響を与えていると思われる。ご存知の方も多いと思うが、脳はおよそ

国士館大学図書館・情報メディアセンター

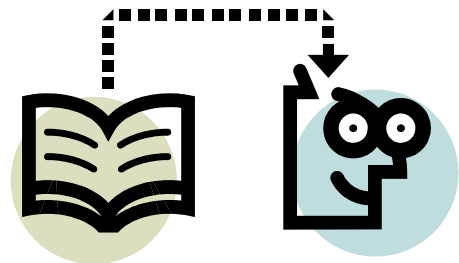
# ニューロライブラリー

図書館・情報メディアセンター長 清水敏寛

10 の 11 乗の神経細胞からできている。この天文学的な数にも驚かされるが、これだけでは脳の情報処理の重要な機能はでてこない。神経細胞間の結びつき（シナプス結合という）が情報処理のメカニズムにとって不可欠のものである。1個の神経細胞は、平均すると 1 万個の他の神経細胞と結合している。脳は、この結合の強弱を学習によって変更しながら様々な仕事を処理するようにできている。したがって脳全体でのシナプス結合の総数はおよそ 10 の 15 乗にもなる。ヒトの脳はこのシナプス結合が全て決まっているので情報処理が可能になっているが、人によって微妙に異なっている。この違いが人の個性を生んでいる。ヒトの遺伝子の数はおよそ 3 万個であることが、ヒトゲノム計画によって明らかになった。結合総数の数は、遺伝子の数と比較して桁違いに多いので、頭の良し悪し（脳の情報処理機能）は遺伝からだけでは決まらない。脳の情報処理で一番驚かされることは、脳の情報処理が自己完結型であることだ。外からの刺激に対して、最も有効な対応策を脳に記憶された過去のデータを用いて推測、決断を行い出力することである。

図書館は様々な知識が分野別に整理され保存されている。ヒトの脳の記憶容量には限界があるのでその外付けの記憶媒体として図書館をとらえることが一般的である。つまり、図書館はデータベースを貯蔵しているハードディスクであるという考え方で

ある。この場合には、どの記憶を呼び出してそれをどのように加工して出力するかは、図書館に来た人の脳で行われる。つまり、オペレーティングシステムは、全て人間の脳にある。私の見た夢はそうではなく、図書館自体にヒトの脳の機能を持たせたらどうかというものである。脳におけるシナプス結合は、分野別に整理された知識を関連付ける電子的な検索システムに対応していると考えられることもできる。最近の検索システムには学習機能も備わっているので、その機能をその人の思考形態に合わせるようにカスタマイズすることで、ある課題に対して自分の脳での判断以前に学習機能付き検索システムからある程度の予備判断ができそうである。いくつかの予備判断を検索システムから得て、その中で最適なものを自分の脳で決めるというのがニューロライブラリーのアイデアである。このような図書館ができると現在とは全く違った有意義な利用方法も可能になると思われる。まだ夢から覚めていないのかもしれない。







## 鶴川図書館 4 階が新たに ラーニングコモンズ として生まれ変わりました

ラーニングコモンズって？

コモンズ (Commons) とは皆が集う (共有の) 空間です。

ラーニングコモンズは学生同士が学び合い、成長していける新しい学習スペースです。



▲フリーエリア



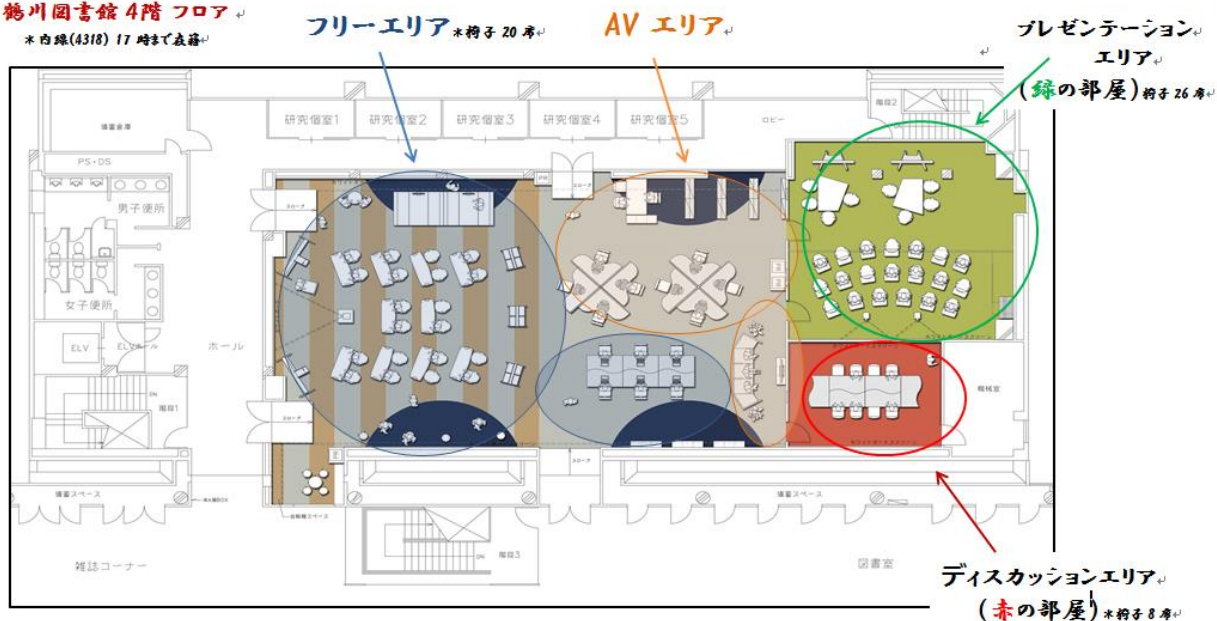
▲プレゼンテーションエリア

最新のプロジェクター一体型の電子黒板が利用でき、また室内 Wi-Fi 環境も完備され気軽にアクセスできます。

従来の個別学習の場とは違い、アクティブラーニングを促進する学習環境のラーニングコモンズスペースでは可動式の机・椅子があり、組み合わせも自由です。グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーションなど様々な学習形態に対応していますので是非ご活用ください。

### ラーニングコモンズスペース(LC)の フロアマップ

鶴川図書館 4階 フロア  
\*内線(4318) 17 時まで直通



実際に利用されている学生さんから、沢山の感想が寄せられていますのでここでご紹介いたします。



#### 21 世紀アジア学部 4 年 石塚 将嵩

私は教職課程を履修しているので、ラーニングコモンズを使うだけではなく、ラーニングコモンズで模擬授業をする立場の両方を経験した。

実際に使ってみると、話し合いをするにあたってメモを取ったり意見をまとめたりする際に、ホワイトボードを自由に使えるので、話し合いも活発になり多くの意見が出てきた。新しくきれいな環境（使いやすい椅子や新しい機材）なので、好奇心が湧いてきて、学習意欲も高まったのだと考えている。また、友達と話し合いながら知識を深めていけるので、一人で勉強するよりも効果的な勉強ができたと思う。時間も忘れて没頭できた。

授業をする立場としては、まだ様々な機能を使いこなせていないと感じた。電子黒板やホワイトボードなど……。どれをどのタイミングで学生に指示を出して使わせるのかなど有効的に使えなかったと反省している。しかし、生徒役の学生の活発な活動が見られたこと、普段の教室とは違った雰囲気を感じ取ることができたので、良い経験になった。

これからの教育現場にこのような場所が増えると良いなと強く感じた。今までの講義型の授業と違い、話し合い活動を中心とした授業にはとても適しているし、何より楽しい。私が教員になった時にも、こんな教室を使って授業をしたいとあらためて感じている。



#### 21 世紀アジア学部 1 年 新村 瑚

図書館の新しくできたラーニングコモンズは、グループワークがしやすいようになっていて、ファミレス席のようなリラックスして話せる空間になっていた。新しく設置された電子黒板は他の人と画像などが共有しやすいため、グループで話す時にいちいち紙を回して見せ合ったりする手間が省けて、効率よく話し合いが進められるようになった。また、グループだけでなく、クラス全体で話す時に前の大きな画面に映し出しながら話せるため、発表する方も発表を聞く方もわかりやすくなった。

ゼミだけでなく図書館にある資料を使った授業を行う時もここを使うことが増えてくるのではないかなと思う。ただ最初は機械の使い方がわからないと思うので、すでに使っている自分たちが積極的に使い方を広めていきたい。



#### 21 世紀アジア学部 1 年 及川 皓平

図書館のフリースペースを使ってみて一番素晴らしいと思ったのは、ディスカッションなどの班活動がとてもやりやすい環境にあるということです。普通の教室とは違い、最初から班ごとのテーブルが設置されていて、椅子も簡単に移動できるようになっているところに魅力を感じました。他にもケータイのアプリと連動して、大画面で自分たちの意見や主張を伝えられる機械を導入していて、将来教師になれた際にも、役立つスキルを得られるところにも感心しました。

図書館という場所はしゃべらずに静かにしていなければならない環境なのに、このように話し合えるフリースペースがあるということは大学生にとってはとても助かります。もっとたくさんの国士館生が利用すべきだと思います。



#### 21 世紀アジア学部 1 年 高木 輝之

ラーニングコモンズを利用して感じたことは、グループディスカッションをする時、人と対面して作業をすることによって会話も弾み効率的に課題を進めることができることです。また、電子黒板を使用して授業を進めることによって紙に書いたことを直接映して見ることができるので、「前に出てきて黒板に写してください。」というのがいらないので、手間が省けて時間を短縮して授業が進むと感じました。そして、携帯アプリの **wivia** をダウンロードすることにより、携帯で調べたページをそのまま電子黒板に映すことができるので誰でも簡単に利用できるという面でも使いやすかったです。

また、友達と一緒に勉強をする時は、ノートパソコンも借りることができるので調べものもでき、快適に過ごせます。図書館に設置してあるので周りは静かで、自分のやりたいことに没頭できる環境が整っていると思いました。



鶴川図書館では、状況の変化に絶えず対応し、学生皆様の「自ら学ぶ力」の手助けをさせていただきますので、今後とも沢山のご意見、ご感想をお待ちしています。

第2情報サービス課 古川 清子



# 講演会開催

波多野 拳太郎 氏

『テレビ業界はこんなところ』

平成26年12月15日（月）、中央図書館AVホールに於いて  
本学法学部卒業生波多野拳太郎氏を講師にお迎えした講演会を開催しました。

株式会社共同テレビジョン第3制作部部长・チーフプロデューサーの波多野氏はこれまで、テレビ番組を始め、スポーツイベント・コンサート・芝居やミュージカル等を、斬新なプロモーションと企画演出を以て手掛けておいでです。

日本で初めて開催されたNBA（米国プロバスケットリーグ）公式戦映像演出を担当なさり、国内でもj b（日本プロバスケットリーグ）ファイナルゲームの総合演出を5年連続担当なさっています。

また、国際ドラマフェスティバルやフランスのカンヌで開催されるMIPTCOM（国際テレビ番組見本市）バイヤーズアワードの演出等、ご活躍の場は広く世界に渡っています。



現代生活では常に身の傍にあるテレビ。ですが、「テレビ業界」となると、なかなか伺い知ることはできません。まさにその“現場”の第一線で活躍なさっている方の講演ということもあり、学生のみならず教職員・公開利用者と多くの参加がありました。

激動の業界に於いて数々の実績を残してこられた波多野氏は、業界の“裏話”や「一流として成す為に和の中に入ってゆく」といったお話を力強く語られました。また、国士館OBとして、目標を持つ若者へのエールと支援を篤く願われ、マスコミ業界を目指す参加学生からの質疑に丁寧にお答えくださり、講演後には学生一人一人と言葉と握手を交わされました。

参加者からも

現場で仕事をしている方の講演で大変興味が持てた。生の声に力があります。

とても興味のある業界のお話を聞けて大変満足でした。

聞きたかったことがお話にでてきたのですごく興奮した。

普段こういった業界の人からお話を聞く機会はないので、とても為になった。

質問に答えてもらえて、勉強になった。

非常に親身になってお話し頂けた。

といった数多くの好評を得た講演会となりました。



講演の映像は、国士館学術情報リポジトリに収録されています。当日ご参加になれなかった方は、こちらにてご覧いただけます。

<https://kiss.kokushikan.ac.jp/contents/0/data/1006780/0000/registFile/hatano2014.aspx>

（第1情報サービス課 田村）

# 選書ツアーを実施しました。

## 第15回

平成26年11月8日（土）、紀伊國屋書店新宿本店で実施いたしました。

例年になく少ない5名の参加者での開催となりましたが、多岐にわたるジャンルから合計151冊の書籍が選書されました。

選書書籍リスト（一部抜粋）

書名	著者名	出版者等	資料ID	請求記号	所在
大人なら知っておきたいモノの言い方サックとノート	櫻井弘監修	永岡書店	12046734		中央 1階
関東日曜日の山ベスト100：プラス1泊で行く名山10選（ブルーガイド「ぶらり山散歩」）	ブルーガイド編集部編	実業之日本社	12046742		中央 1階
自己分析：通勤へ導く書きこみ式ワークシート - [2018年度版]（内定獲得のメソッド）	岡茂信著	毎日コミュニケーションズ	12046728		中央 1階
ルボ電王戦：人間vs.コンピュータの真実（NHK出版新書；436）	松本博文著	NHK出版	12046706		中央 1階
終図解よくわかる日本の近現代史	倉山満編	KADOKAWA	00935971	210.6  So 95	中央 3階
朝日のような夕日をつれて 21世紀版	鴻上尚史著	論創社	00935966	912.6  Ko 41	中央 3階
「あなたの説明はわかりやすい」と言われる本	高嶋孝広著	実務教育出版	00935965	336.49  Ta 54	中央 5階
映画監督という仕事（リュミエール新書；24）	フェデリコ・フェリーニ、リタ・キリチ著、三遊亭楽太郎監修	筑摩書房	00935968	778.237  F 18	中央 5階
失敗しないスピーチ・あいさつ実例百科：冠婚葬祭からビジネス社会・地域社会・学校行事まで	津吉襄〔ほか〕訳、英語山崎信子監修	池田書店	00935963	809.4  Sh 79	中央 5階
AFN・VOA・BBCで聴く10年：2000-2009年重大英語ニュース：永久保存版	アルク		00935980	831.1  E 27	中央 5階
英語で読むシャーロック・ホームズ：シャーロックアンが変化した5篇（IBC対訳ライブラリー）	コナン・ドイル著、井上ニーナ・ウェグナー著、北村マユ子訳、山崎信子監修	IBCパブリッシング	00935972	837.7  D 89	中央 5階
英語で聞く世界を変えた女性のことば：日英対訳	ポーラ・クルーグマン	IBCパブリッシング	00935984	837.7  W 54	中央 5階
金持ちは税率70%でもいいvsみんな10%課税がいい：1時間でわかる格差社会の増税論	泉鏡花作、田中勲儀編、小沢雅代監	東洋経済新報社	00935958	345.1  Ka 53	鶴川 3階
初稿・山海評判記 - 本巻	国書刊行会		00935959	913.6  I 99	鶴川 3階
初稿・山海評判記 - 別冊解説	国書刊行会		00935960	913.6  I 99	鶴川 3階



選書後に提出いただいたアンケートに文言として記されてはありませんでした。参加者達は「財布を気にせず本を選べてよかった」「また機会があれば参加したい」という感想を口にしていました。

また、今回から、選書書籍を特設コーナーでの披露（貸出開始）に際し、「ポップ」に選書者からのめどころ”を記してもらい添展いたしました。

## 第16回

平成27年6月13日（土）、紀伊國屋書店新宿本店で実施いたしました。

14名の参加者を得、各人が「これぞ国士館図書館に」との気持ちで選出した書籍159冊を、図書館へ所蔵しました。

選書書籍リスト（一部抜粋）

書名	著者名	出版者等	資料ID	請求記号	所在
Like the flowing river : thoughts and reflections	Paulo <small>Paulo Coelho translated from</small>	HarperCollins	00937257	989.3  C 83	中央 5階洋
サファイア	湊かなえ [著]	角川春樹事務所	12047480		中央 1階
グロービス流ビジネス基礎力10 : 27歳からのMBA	グロービス経営大学院著	東洋経済新報社	00945614	336  G 95	中央 2階
出産の民俗学・文化人類学	安井眞奈美編	勉誠出版	00945654	385.2  Sb 99	中央 2階
中東とイスラーム世界が一気にわかる本 : 歴史図解	宮崎正勝著	日本実業出版社	00945646	227  M1 88	中央 3階
桜と日本文化 : 清明美から散華の花へ	小川和佑著	アートアンドクラフツ	00945600	910.2  O 24	中央 3階
バゾリーニ詩集	ビエル・バオロ・バゾ <small>バゾリーニ (著) 西条中子 訳</small>	みすず書房	00945565	971  P 26	中央 3階
新選組審判記	永倉新八著	PHPエディターズ・グループ	00945645	210.58  N 14	中央 5階
断片的なものの社会学	岸政彦著	朝日出版社	00945636	381.04  K1 56	中央 5階
フェアトレード : 格差を生まない経済システム	ジョセフ・スティグリッツ <small>ジョセフ・スティグリッツ (著) 藤田 訳</small>	日本経済新聞出版社	00945613	678.2  St 6	中央 5階
ジョルジュ・バタイユの「不定形」の美学	江澤健一郎著	水声社	00945619	701.1  E 96	中央 5階
フラワー・フェアリーズのお話 (とびだししかけえほん : フラワー・フェアリーズ (花の経緯たち))   フラワー・フェアリーズ ハナ ノ ヨウセイ タチ	シシリー・メアリー・ <small>バーカー・スミス 監和子</small>	大日本絵画	00945689	J726  B 21	中央 5階
頭は「本の読み方」で磨かれる	茂木健一郎著	三笠書房	10049353		鶴川 2階
図解よくわかる大人のADHD「注意欠陥多動性障害」 : 発達障害を考える心をつなぐ	神原洋一, 高山恵子著	ナツメ社	00945628	493.73  Sa 31	鶴川 3階
食糧の帝国 : 食物が決定づけた文明の勃興と崩壊 (ヒストリカル・スタディーズ ; 04)	エヴァン・D・G・フレイ <small>エヴァン・D・G・フレイ (著) 藤田 訳</small>	太田出版	00945658	611.3  F 45	鶴川 3階



参加者からの感想（アンケートに記されたままに、転記）

- 普段、金銭的に買えないものを気楽に買うことができてよかった。
- もう少し、時間があれば良いと思った。
- 神保町での古書ツアー（希望、として回答されていたもの）
- もう少し文庫・新書を選ぶことができると良かったかな とは思いました。
- 自分の好みの分野に偏りすぎてしまうかなとは思いました。

等

(第1情報サービス課 田村)



# 図書館活用セミナーを開催

平成26年度秋期（平成26年10月1日から平成27年1月23日まで）、及び平成27年度春期（平成27年4月2日から平成27年7月8日まで）、中央図書館・情報メディアセンターにて図書館活用セミナーを開催しました。

このセミナーは学生が図書館をより有効に活用できるよう、資料検索のコツや論文・レポート執筆のポイントを身につけてもらう事を目的とし、平成26年度春期から開始しているものです。

平成26年度秋期からは、データベースの活用方法を専門講師がレクチャーするプログラムを新たに加えました。平成26年10月21日・22日は法令検索データベースのD1-Law.comを、平成26年11月18日は雑誌・論文記事データベースのmagazineplusを、平成26年12月2日は判例検索データベースのLEX/DBを開催しました。いずれも各ベンダーから講師を派遣してもらい、専門講師ならではの内容の濃いセミナーとなりました。他のセミナーもあわせ、平成26年度秋期の図書館活用セミナー参加者は50名でした。

平成27年度春期のセミナーは「図書館 館内ツアー」からスタートしました。これは初めて図書館を利用する新入生を対象に、入館方法、図書の貸出・返却、コピー機やプリンターの設置場所、ノートパソコンの貸出方法など、「図書館には何があるのか?」「図書館ではどういったことができるのか?」といった、図書館を利用する上でこれだけは知っておいて欲しいことを、図書館スタッフが一緒に館内を巡りながら紹介をするものです。4月2日から4月10日まで計21回の館内ツアーを実施し、76名の新入生が参加しました。

4月13日からは（1）「レポート作成のための資料の探し方」セミナー、（2）「DVD上映会／論文・レポート作成の10のステップ」セミナーを行ないました。

（1）の「レポート作成のための資料の探し方」セミナーは、①図書検索、②雑誌記事・論文検索、③新聞記事検索、④図書、雑誌記事・論文、新聞記事検索の4つのコースから学生が選択できるようにしました。時間は①②③は各30分で気軽に受講できるようにし、④は90分でじっくりと学べる構成にしました。開始時間も4時限（14時40分～）と5時限（16時25分～）から選べるようにしました。

（2）の「DVD上映会／論文・レポート作成の10のステップ」セミナーは、論文・レポート作成の手順がDVDの映像で学べるセミナーです。上映時間は65分で、開始時間は13時と18時10分から選べるようにしました。

5月12日からは(3)「データベース活用セミナー」を行ないました。平成26年度秋期に行なった3つのデータベースに、新たに企業情報データベースのeolを加え、4講座のデータベースセミナーとしました。

各セミナーの参加者は「レポート作成のための資料の探し方」が8名、「DVD上映会／論文・レポート作成の10のステップ」が29名、「データベース活用セミナー」が23名でした。「図書館 館内ツアー」と合わせると、平成27年度春期のセミナー参加者は136名でした。

平成27年度秋期はデータベースセミナーを7講座に拡大します。これからも学生の学修支援向上のため、さらに内容の充実を目指します。

(第1 情報サービス課 西本滋)

**初夏の図書館活用セミナー** 先着20名！  
事前申込み受付中！

## データベース 徹底活用セミナー

■5月12日(火) D1 - Law.com (法律・判例)
■5月22日(金) magazineplus (雑誌記事・論文)
■5月25日(月) LEX/DB (法律・判例)
■6月 2日(火) eol (企業情報)

**いずれのセミナーも、1日2回開催**  
 ・1回目: 5時限(16:25～17:25)  
 ・2回目: 6時限(18:05～19:05)

**パソコンを使っただの実習もあります。  
ログイン用ID/PWを各自ご用意下さい。**



- ・会場: 中央図書館 グループスタディ室
- ・定員: 各回20名
- ・対象: 学部生、院生、教職員
- ・事前申込制(当日空席があれば、参加可)
- ・中央図書館1階総合カウンターにて受付

**専門講師から、  
検索のコツを  
学ぼう！**

**新入生歓迎！！**

## 図書館 館内ツアー

**図書館員と一緒に  
館内を歩いてみよう！  
図書館入口に集合！**





**「図書館オリジナルクリアファイル」を  
プレゼント！**

**期間:** 4月2日(木)～4月10日(金) ※土曜日除く。  
**時間:** 各日3回 1回20分

- ① 11:30～11:50 (20分)
- ② 12:25～12:45 (20分)
- ③ 14:30～14:50 (20分)

**集合: 中央図書館 入口**



# 第5回名画鑑賞会を開催

平成27年7月15日（水）・16日（木）・17日（金）の3日間、中央図書館4階グループスタディ室Eで、第5回名画鑑賞会を開催しました。

これは図書館が所蔵しているAV資料の名作映画を、グループスタディ室Eの大スクリーン（約100インチ）で上映し、学生に大画面ならではの迫力ある映像を鑑賞してもらおうという企画です。

今回は、文学部田代真教授から平成27年6月に寄贈していただいたレーザーディスク（LD）約100点の中から図書館で10点を選び、それを基に学生投票を実施し上位3点を上映するという、学生参加型の上映会としました。

学生投票は平成27年6月24日（水）から7月4日（土）の約2週間実施しました。希望する学生に「投票シール」を配布し、中央図書館1階に設置した「投票ボード」にシールを貼ってもらう投票形式としました。投票総数は71票で、上位3点には以下の作品が選ばれました。

- 1位：「ブレッドランナー」（20票）監督／リドリー・スコット、主演／ハリソン・フォード
- 2位：「幕末太陽傳」（9票）監督／川島雄三、主演／フランキー堺
- 3位：「遊星よりの物体X」（8票）監督／クリスチャン・ナイビー、主演／ケネス・トビー

鑑賞会への参加は3日間で9名でした。参加した学生からは「気になっていて見たかった作品なのでここで見られて嬉しかったです。」「今後も有名な小説の映画化作品を上映してほしい」などの感想がありました。

この名画鑑賞会は今後も定期的に行われ、図書館に多数の良質な映画作品があることを学生に知ってもらい、AV資料の利用増につなげていきたいと考えております。

**第5回 名画鑑賞会**

みなさんの投票で  
上映作品が決まりました！  
総投票数 71票

**第3位** 7/15 wed. 8票  
「遊星よりの物体X」  
監督：クリスチャン・ナイビー  
出演：ケネス・トビー  
50年代SF映画の代表作。アラスカの観測基地を舞台に、氷境の中から出現した吸血異星人と戦う軍人・科学者たちの物語。  
(95分)

**第2位** 7/16 thu. 9票  
「幕末太陽傳」  
監督：川島雄三  
出演：フランキー堺、石浜朗次郎  
45歳の若さで亡くなった川島監督の代表作。実在した遊郭を舞台に巻き起こる様々な出来事をグランドホテル形式でテンポよく描く。  
(110分)

**第1位** 7/17 fri. 20票  
「ブレッドランナー」  
監督：リドリー・スコット  
出演：ハリソン・フォード  
後の様々なメディアに影響を与えたSF映画の金字塔。原作はフィリップ・K・ディックの『アンドロイドは電気羊の夢を見るか？』。  
(119分)

日程：2015年7月15日（水）～7月17日（金）  
時間：開場 16時30分 上映開始 17時15分  
会場：中央図書館4階 グループスタディ室E  
対象：学部生、院生、教職員、公開利用  
定員：各日40名（事前の申込みは不要です。当日直接会場へお越しください）  
お問い合わせ 中央図書館 情報メディアセンター 電話：03-5481-3216

開催告知ポスター



中央図書館1階に設置した投票ボード

（第1情報サービス課 西本滋）



## お疲れさまでした！ライブラリサポーター

平成26年度ライブラリサポーターを務めていただいた院生さんより次のような感想が寄せられています。

### 『ライブラリーサポーターを経験して』

修士課程工学研究科1年  
廣長 遼太

私がライブラリサポーターを始めて最初に思った事は、自分が学部生の時は全然図書館を有効活用できていなかったという事です。この仕事をやってこの図書館の資料を探してレポートに役立てる方法を知り、学部生の時に知っていればもっと楽にかつ質のいいレポートを書けたのにと思いました。そして、少しでも私の様な図書館の有効な使い方を知らないばかりに余計な苦勞をする学部生が少しでも減るようにとやっていました。その結果、多くの学部生に図書館の使い方を伝えることができ満足のいく結果になりました。これも同じライブラリサポーターとして活動した皆と図書館スタッフの方々のお力添えがあったからです。皆さん、ありがとうございました。

(2014年12月)

### 『ライブラリサポーター（担当分野：法学）』

修士課程総合知的財産法学研究科1年  
徳武 和彦

今年度のライブラリサポーターとして約半年、務めさせてさせていただきました。自身も案内をすることや相談を受ける立場という経験がなかったことから、案内先の書架を把握することや、利用者のイメージを正確に把握するためにこちらから尋ね返すこと等、自分ができることとサービスに求められる幅の比較を知り、学ぶことができました。

業務内容で多かったのは書籍の所在調査が主で、レポートの書き方等の相談は輪をかけて少なかったため、どんなことを対応してくれるのか分かりづらかった利用者がいたのではないかと思います。

将来的に利用者だけでなく、ライブラリサポーターに就いてみたいという院生の認知度が上がることを期待いたします。

ご指導していただきました図書館職員の皆様、ありがとうございました。

(2014年12月)

### 『ライブラリーサポーターで得たモノ』

修士課程政治学研究科2年  
美納 由里江

私は二年間、ライブラリーサポーターとして、週に一度、図書館にて、学部生や、大学院生に質問はもちろん、本を探すお手伝いや論文の進め方など、お手伝いさせて頂きました。今回、得たモノは本や論文のお手伝いを終わった後、お礼を言って下さった皆様の一言です。お礼を言われると、次回はもっと早く明確に！と自分自身に気合を入れ、成長させてくれました。ライブラリーサポーターを利用してくださる学生さんがいるからこそ、自分自身の成長へと繋げることができたと思います。学生さんは、初めての利用の時、緊張している面持で来ますので、こちらはなるべく笑顔で話しやすい環境を作り、もっと多くの学生さんが利用しやすくなるよう、心掛けました。

図書館の上手い活用方法や、便利な検索方法など、図書館の職員さんに質問すると、丁寧に、そしてわかりやすく教えて下さり、本当に充実した環境でした。

皆様のお力に少しでもなれていたら幸いです。お世話になりました。2年間、本当にありがとうございました。

(2014年12月)

平成26年度は・・・

平成26年度ライブラリサポーターを務めてくださった院生さんは3名と少なかったので、学部生の皆さんにはちょっと物足りない感じがしたかもしれません。でもライブラリサポーターの院生さんは、サポーターとしてのスキルを上げようと自分で勉強して学生さんの質問にいつでも応えられるよう腕をみがいてくださっていました。

そうして学んだ事はきっと院生さん自身のお役に立つことと思います。

夏休みを除いて5月から12月まで約半年本当にお疲れ様でした。そしてありがとうございました。

## ライブラリサポーター

あなたの学習のサポートや、  
資料の探し方などを、  
アドバイスします。

専門分野		在籍時間
月		
火	理工学系	14:00 ～ 19:00
水	法学系	14:00 ～ 19:00
木		
金	政治学系	14:00 ～ 19:00

平成27年度は・・・

平成27年度は少し体制を変えて「ラーニングサポーター」として院生さんにお手伝いいただいています。図書館員に質問するのとはちがって先輩に気軽に声がかけられるのではないかと思います。相談してみるときっとかゆいところに手が届くような適切なアドバイスがいただけるのではないのでしょうか。

ラーニング  
サポーター

レポート・論文作成のノウハウの修得や  
その為の図書館活用法等、あなたの  
学修の向上を現役大学院生が  
サポートします。

在席中は  
いつでも何でも相談OK！  
(予約不要)

**サポーター在席時間**

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
<b>3時限目</b> 12:55～14:25		○		○	○
<b>4時限目</b> 14:40～16:10	○			○	○
<b>5時限目</b> 16:25～17:55				○	

(第一情報サービス課 木下幸子)

## 編集後記

お待たせいたしました。今年の「松陰」できました。鶴川図書館にラーニングコモンズ環境が整ったり、パソコンも新しくなったりと、図書館も新しい季節に入りつつあるような…気がします。そんな図書館にどうぞ皆さま足を運んでみてください。何かみつかるかもしれませんよ！！！！  
(y.s)

松陰』Show-in  
平成27年11月30日 第31号  
発行：国土館大学図書館・情報メディアセンター  
編集：『松陰』編集委員会  
〒154-8515 東京都世田谷区世田谷4-28-1  
TEL：03-5481-3213 / Mail：libsyoin@kokushikan.ac.jp